

2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月3日

上場会社名 株式会社ドリームインキュベータ 上場取引所 東
 コード番号 4310 URL https://www.dreamincubator.co.jp/
 代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 三宅 孝之
 問合せ先責任者 （役職名） 経営管理グループ長 （氏名） 岩佐 将誠 TEL 03(5532)3200
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	5,557	22.6	953	450.5	1,015	402.5	866	792.1
2025年3月期第3四半期	4,533	19.7	173	—	202	—	97	—

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 938百万円（231.8％） 2025年3月期第3四半期 283百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	98.41	—
2025年3月期第3四半期	11.06	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	14,089	11,018	77.0
2025年3月期	15,857	13,158	82.1

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 10,847百万円 2025年3月期 13,014百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	0.00	106.00	0.00	317.00	423.00
2026年3月期	0.00	0.00	0.00		
2026年3月期（予想）				137.00	137.00

（注）2025年3月期第2四半期（中間期）末配当金の内訳：特別配当 106円00銭

2025年3月期期末配当金の内訳：特別配当 317円00銭

直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

期末の配当につきましては、本日（2026年2月3日）開示しました「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社グループのセグメントは、ビジネスプロデュース及びベンチャー投資から構成されております。ビジネスプロデュースは比較的将来の予測が立ちやすい一方、ベンチャー投資につきましては売上高の多くが株式市場における株式売却によってもたらされることから、株式市況やIPO動向に伴って振幅します。従いまして、現時点において業績予想を合理的に行うことが困難であるため、開示を控えさせていただいております。

なお、現時点で将来の業績を予想するのに有用と思われる情報を、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」に記載しておりますので、ご参照下さい。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	9,534,316株	2025年3月期	9,534,316株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	778,316株	2025年3月期	735,950株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	8,800,607株	2025年3月期3Q	8,780,515株

(注) 当社は、「役員報酬BIP信託」及び「株式付与ESOP信託」を導入しております。BIP信託口及びESOP信託口が所有する当社株式は、自己株式に含めて記載しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社及び当社グループの当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は5,557百万円（前年同四半期比22.6%増）、経常利益は1,015百万円（前年同四半期比402.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は866百万円（前年同四半期比792.1%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間における報告セグメントごとの業績は、以下のとおりです。

（ビジネスプロデュースセグメント）

ビジネスプロデュースセグメントでは、主に大企業向けの事業創造支援や成長戦略立案支援に関する戦略コンサルティング、M&Aファイナンシャル・アドバイザーの提供、及びソーシャルインパクトボンド（SIB）を活用したファンド運営をしております。また、昨今はこれまで主戦場であった「新規事業の創造」だけでなく「既存事業の変革」まで支援領域を拡大し、クライアントの包括支援を本格化しております。

これまでのサービスラインの拡張や採用した人材の戦力化による収益基盤の着実な拡大とクライアントニーズの高まりを背景に、既存顧客からの継続的な受注を順調に獲得できており、売上高の伸長は業容拡大に伴う費用増加を上回る結果となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,763百万円（前年同四半期は3,806百万円）、セグメント利益は1,366百万円（前年同四半期は568百万円）となりました。

（ベンチャー投資セグメント）

ベンチャー投資セグメントにおいては、スタートアップ企業等への投資育成を行っております。

当第3四半期連結累計期間においては、トレードセール1件によるキャピタルゲインの実現があり、さらに出資先ファンドでの収益計上と評価損計上がありました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は794百万円（前年同四半期は726百万円）、セグメント利益は382百万円（前年同四半期は405百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

連結貸借対照表

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末の15,857百万円に対して1,768百万円減少し、14,089百万円となりました。これは主として、配当金の支出により現金及び預金が減少したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末の2,699百万円に対して372百万円増加し、3,071百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末の13,158百万円に対して2,140百万円減少し、11,018百万円となりました。これは主として、配当金の支出による利益剰余金の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

（ビジネスプロデュースセグメント）

ビジネスプロデュースセグメントにおいては、ここ数年で拡大した収益基盤を基に人材育成も強化することで、「DIクオリティ」を維持・向上しながら継続的な売上・利益成長を追求してまいります。これらの取り組みが順調に進捗しているため、2026年3月期に62億円を計画していたビジネスプロデュースセグメントの売上高は63億円～66億円となる見通しです。詳細については決算説明資料もあわせてご参照ください。

（ベンチャー投資セグメント）

ベンチャー投資セグメントにおいては、業績が株式市況等に伴い振幅することから、将来業績の予想は開示しておりません。なお、ベンチャー投資は簿価を上回る含み益を抱えており、引き続き適切なタイミングでの売却を進めてまいります。

なお、業績の進捗を踏まえ2026年3月期の年間配当予想を1株当たり106円（総額約10億円）から、1株当たり137円（総額約13億円）に変更しました。詳細は、「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,659	4,023
受取手形、売掛金及び契約資産	1,576	1,686
営業投資有価証券	2,812	2,870
有価証券	5,000	4,499
投資損失引当金	△103	△103
その他	513	705
貸倒引当金	△29	△29
流動資産合計	15,428	13,652
固定資産		
有形固定資産	206	186
無形固定資産		
その他	4	3
無形固定資産合計	4	3
投資その他の資産		
投資有価証券	65	65
その他	152	181
投資その他の資産合計	217	246
固定資産合計	429	436
資産合計	15,857	14,089

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	93	208
株主優待引当金	29	-
役員賞与引当金	33	-
その他	1,118	1,405
流動負債合計	1,275	1,613
固定負債		
繰延税金負債	274	251
株式給付引当金	1,148	1,206
固定負債合計	1,423	1,458
負債合計	2,699	3,071
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,019	5,019
資本剰余金	2,009	2,007
利益剰余金	6,738	4,590
自己株式	△1,497	△1,592
株主資本合計	12,270	10,024
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	765	837
為替換算調整勘定	△21	△14
その他の包括利益累計額合計	743	823
非支配株主持分	143	170
純資産合計	13,158	11,018
負債純資産合計	15,857	14,089

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	4,533	5,557
売上原価	2,393	2,778
売上総利益	2,139	2,779
販売費及び一般管理費	1,966	1,825
営業利益	173	953
営業外収益		
受取利息	18	31
補助金収入	—	29
為替差益	5	—
その他	4	2
営業外収益合計	29	63
営業外費用		
為替差損	—	1
その他	0	0
営業外費用合計	0	1
経常利益	202	1,015
税金等調整前四半期純利益	202	1,015
法人税、住民税及び事業税	13	199
法人税等調整額	△4	△44
法人税等合計	9	155
四半期純利益	192	859
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	95	△6
親会社株主に帰属する四半期純利益	97	866

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	192	859
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	83	71
為替換算調整勘定	6	7
その他の包括利益合計	90	79
四半期包括利益	283	938
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	186	945
非支配株主に係る四半期包括利益	96	△6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	48百万円	38百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ビジネス プロデュース	ベンチャー投資	計			
売上高						
外部顧客への売上高	3,806	726	4,533	4,533	—	4,533
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,806	726	4,533	4,533	—	4,533
セグメント利益	568	405	973	973	△800	173

(注) 1 セグメント利益の調整額△800百万円は各セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない四半期連結財務諸表提出会社での営業活動に関わる費用及び一般管理費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ビジネス プロデュース	ベンチャー投資	計			
売上高						
外部顧客への売上高	4,763	794	5,557	5,557	—	5,557
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,763	794	5,557	5,557	—	5,557
セグメント利益	1,366	382	1,749	1,749	△795	953

(注) 1 セグメント利益の調整額△795百万円は各セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない四半期連結財務諸表提出会社での営業活動に関わる費用及び一般管理費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。